

# NPO法人

## 西中国山地自然史研究会が目指すもの

西中国山地は、**苅尾山**(**かりお**、**がりゅうざん**)  
(臥竜山:1,223m)や阿佐山(1,218m)などの名峰を主峰とし、本州脊梁部の西端に位置します。冷涼な気候に支えられた西中国山地には、特殊な動植物が生息・生育しています。それらを育んできたのは、原生的なブナ林や八幡湿原、人が関わってきた半自然草原などです。

地域の自然史を明らかにしたのは、1991年から1995年にかけて、旧芸北町教育委員会が実施した自然学術調査でした。学術的に貴重な発見が相次ぐ一方、河川改修や圃場整備事業、大規模公共工事は着実に進み、野生動植物の生息・生育環境は徐々に減少している現状も明らかになりました。また、生活や農業の変化は里山を荒廃させ、絶滅寸前の生物も存在します。

学術調査に携わった研究者達からは環境保全の必要性が提起され、その実現には地域住民との連携が不可欠であることが指摘されました。そこで、教育委員会を中心として、西中国山地やその里山が持っている、価値や意義を伝えるための町民講座が実施されてきました。この取組を充実・発展させて生まれたのが「西中国山地自然史研究会」です。2010年にはNPO法人格を取得しました。

私たち「NPO法人西中国山地自然史研究会」が目指すのは、環境保全・環境教育・里山文化の継承・生物の多様性などの観点から西中国山地の豊かな自然環境を保全することです。地域の方たちと連携しながら里山文化を継承し、持続可能な地域社会の実現のために活動しています。

## 入会方法

NPO法人西中国山地自然史研究会の趣旨に賛同いただける方は、郵便局にて、年会費をお振込みください。寄付金も受け付けています。

|    | 正会員     | 賛助会員    |
|----|---------|---------|
| 個人 | 5,000円  | 2,000円  |
| 団体 | 50,000円 | 10,000円 |

|      |   |
|------|---|
| 会員特典 | ■主催イベントへの招待<br>■会報の送付<br>■出版物の会員価格利用<br>■総会における議決権(正会員のみ) |
|------|---|

振込先:郵便振替口座01380-9-48793

加入者名:特非)西中国山地自然史研究会

※入金確認後に会員として登録いたします。

※会員会計年度は毎年4月1日から3月31日までです。入会時に一括納入とし、途中退会時の返金はいたしませんのでご了承ください。

## NPO法人西中国山地自然史研究会

<http://shizenkan.info/>



はらっぴー

芸北の草原から生まれた  
草原保全のキャラクター



でいたん

八幡湿原の泥炭から  
生まれたキャラクター

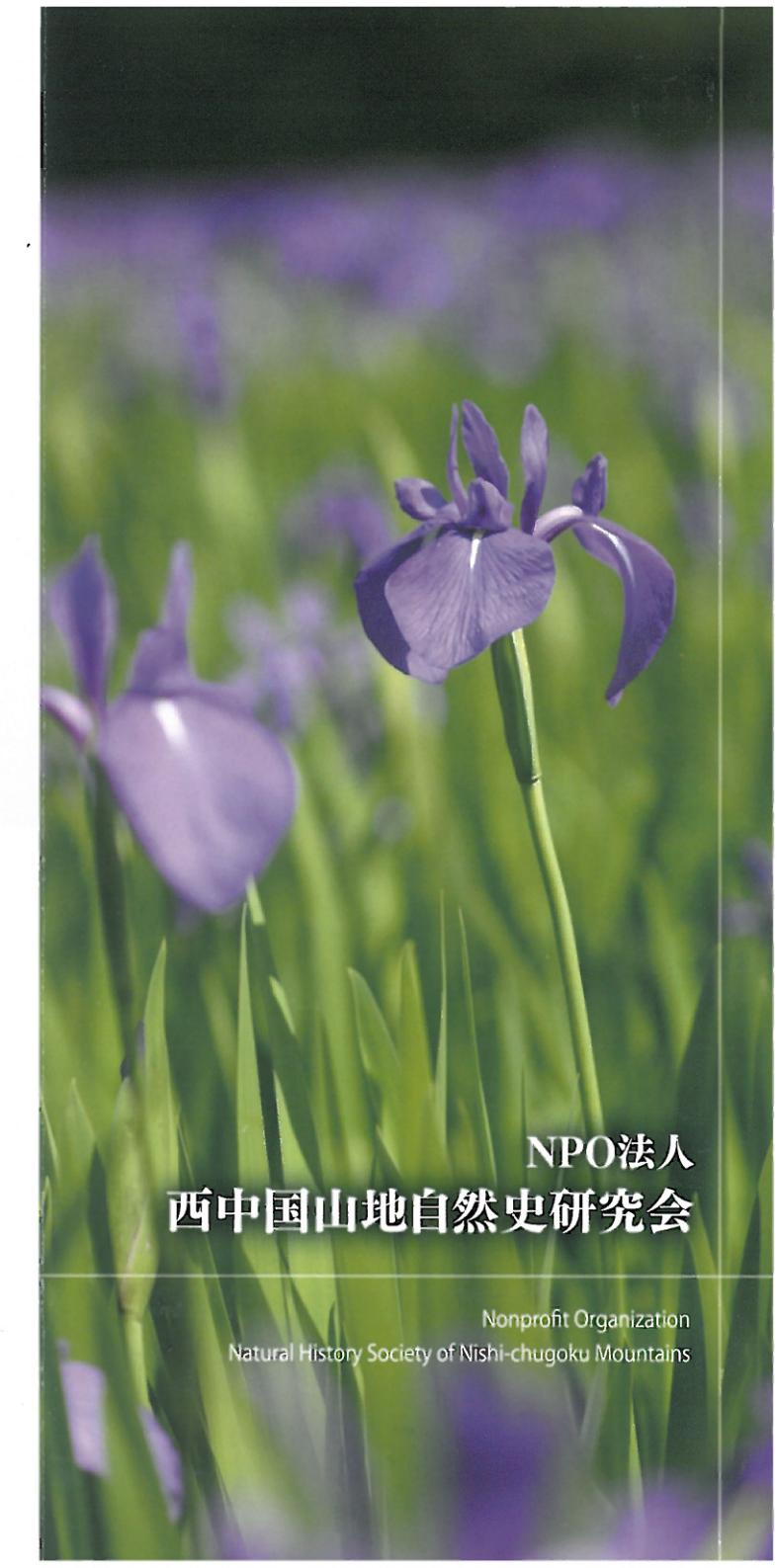
〒731-2551 広島県山県郡北広島町東八幡原119-1  
高原の自然館内

電話／080-6334-8601

FAX／0826-36-2008・0826-35-0386

(5月～11月) (12月～4月)

E-MAIL／[staff@shizenkan.info](mailto:staff@shizenkan.info)



NPO法人  
西中国山地自然史研究会

Nonprofit Organization  
Natural History Society of Nishi-chugoku Mountains

# 西中国山地自然史研究会の活動

## 自然と仲良くなろう!: 観察会の実施

個性豊かな先生を招いて半月ごとに開催される観察会は、自然と仲良くなるための第一歩。専門知識や新発見も、わかりやすく丁寧に楽しく教えてくれます。ブナ林や湿原をはじめ、草原や河川など幅広いフィールドで、植物や野鳥をはじめ、昆虫、サンショウウオ、サツキマスなど、西中国山地特有の生き物たちに会いに行きます。知らないことが分かる、興味がどんどんひろがる、子どもや初心者の方にもおすすめの活動です。



## 西中国山地の「今」を記録する: 調査研究活動

自然に興味を持ったら、研究会に所属する専門家と一緒に、もっと深く調査してみましょう。観察だけでは得られない、発見や驚きがあるはずです。研究会では、自然再生事業によって復元された霧ヶ谷湿原のカスミサンショウウオの産卵調査や、植生調査など、初心者の方にも分かりやすく簡単に参加いただけるプログラムを用意しています。常に変化していく自然の状態を、定期的に調査し、記録することによって、自然環境が確認できます。



## 自然とともに生きる: 保全活動

社会環境の変化や文化の発達の一方で、自然をとりまく環境も変化しています。生態系や景観の保全を目的とし、研究会では様々な活動をしています。例えば、草原や湿原の保全のために、地域住民やボランティアのみなさんと草刈りや火入れといった作業を行ったり、ブッポウソウの営巣環境を提供するために巣箱を作ったりしています。作業の時に開催する自然学習「キッズプログラム」も、保全活動の一環です。



## 自然を読む: 出版活動

観察会や研究などの活動を通じて得られた情報を、広く知っていただくために、様々な出版物を発行しています。植物や生きものの知識が得られる図鑑、自然観察の案内をしてくれる散策マップ、季節の移ろいを感じられる読み物、親子で楽しめる絵本など、大人から子どもまで、西中国山地の自然に向き合える内容が盛りだくさんです。自然が大好きな方への贈り物にもどうぞ。

# 西中国山地の自然



苅尾山のブナ原生林



雲月山の草原



アカショウビン



アカモノ



ヒロシマサナエ



サツキマス